

事業所名

こどもスポーツ園SCF

支援プログラム

作成日

2024年

12月

2日

法人（事業所）理念	喜びと幸せいっぱいの笑顔を				
基本方針	個から集団への成長を家庭や地域と協力し、子どもたちをサポートいたします。				
支援方針	スモールステップを大切に、支援計画は、初めから高い目標を設定するのではなく、目標を細分化し小さな目標の達成を積み重ねて最終的な目標に近づけていきます。				
営業時間	11時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、自らが健康で安全な生活を送ることができるように支援を行います。 また、食事、排泄などの基本的な生活スキルを獲得できるように支援を行います。			
	運動・感覚	運動を中心としたプログラム活動を行い、専門のスポーツインストラクターから体の使い方や様々な感覚の活用について学びます。			
	認知・行動	数や大きさ、色などの様々な概念の理解や適切な行動の取得を支援します。 主に月曜日の学習カードプログラムの内容が当てはまり、簡単な運動を取り入れながら脳を活性化させ、概念についても学びます。			
	言語 コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションだけでなく、イラストや写真などを用いた視覚支援、ジェスチャーなどの方法を活用しながら、自分の気持ちを伝える手段を習得できるように支援を行います。			
	人間関係 社会性	お友だちと一緒に運動やスポーツに取り組むことで、協調性と社会性を養います。 保護者以外の大人との関係から他児との関係へとスモールステップを積みながら、他者との関わり方が安定したものになるよう支援を行います。			
家族支援	保護者やきょうだいに対して相談、助言を行います。 また、家庭内でのお子様との関わり方について、事業所と家庭内で統一した支援が行われるように、情報共有を行います。	移行支援	進級、進学及び児童館、その他習い事へ、お子様がスムーズに通うことができるように、必要に応じた支援を行います。		
地域支援・地域連携	相談支援員やその他機関と情報共有を行い、お子様が安心して地域の中で、暮らすことができるように支援を行います。	職員の質の向上	主に社内研修や管理職研修などを行っている。		
主な行事等	外出（ボーリング・買い物・森林公園・三滝少年自然の家・武田山登山・安佐動物公園・水族館・ママジ交通ミュージアム・初詣など） 節分豆まき・進学、進級お祝いの会・夏まつり・スイカ割り・クリスマスお楽しみ会				